

第2回 学校運営協議会 議事録

日時 9月3日(水) 13時30～15時30

場所 小絹小学校 図書室

議事録作成 藤井

1. 学校運営協議会 会長、副会長の承認

小学校、中学校とも選出され承認されました

2. 授業参観見学実施

3. 小中学校グランドデザインの承認

小絹小 櫻井校長

第1回での説明(第1回 学校運営協議会 議事録参照)に補足

◆具体的な数値設定について

- ・昨年度学校がたのしいと思える97.7%→100%に近付けたいという思いから「小絹小が大好き」という経営方針を決めました

<組織目標> (教職員にアンケートを実施)

- ・自分の考えをもち探求的に学ぶことができる児童の育成…昨年10月62%、1月75%で後半は上がってきました
- ・自分のよさや可能性を見出し、お互いを認め合う児童の育成…昨年10月75%、1月91%

先生たちが意識して指導してくれていました

<知・徳・体>

- ・年間50冊読破できる児童…令和6年度は50.5%(423名中214名が達成)→60%を目指す
- ・小絹小のあいさつができる児童…令和6年度は69%→100%を目指す
- ・体力テストA+Bの割合の児童…令和6年度は51%→令和7年度53%になりましたが55%を目指します
- ・朝食をきちんと食べる令和6年度は96.9%→90%としましたが100%になるように目指します

<働き方改革>

- ・超過在校等時間の月平均35時間以内となっていますが令和6年度は30時間前後でしたので30時間を切っていきたい

◆言葉の説明

- ・積極的称賛(5S言葉)…さすが・すごい・素晴らしい・すてき・さいこう
- ・反対の5D言葉…でも・だって・どうせ・だから・だめ

- ・危機管理のさしすせそ…㊟いあくを想定し、㊤んちょうに、㊦ばやく・㊧いいを持って、㊨しきのに対応する

- ・服務規律の「たいせつです」運動…㊩い罰、㊪ん酒運転、㊫クハラ(パワハラ)、㊬かい込み、

- ㊭ータ漏洩、㊮ピード違反(交通違反)

小絹中 会沢校長

◆配付資料グランドデザインについての補足説明を参照

学校目標は知・徳・体のバランスがよい生徒の育成をしていきたいという思いがあります

Q1 品性とは

丁寧なあいさつ、かかとを揃えて並べる、言葉遣いなど、行動や姿勢に心があらわれていることだと思います

Q2 組織目標について

本校は地域の方の協力が多く、子どもたちが地域の役に立ちたい、やってもらってありがたいという感謝の心を育てて欲しいと思い決めました
周りとの関りは人だけではなく、自然や本なども関わっていかう

Q3 生徒指導実践上の4つの視点とは

自己存在感の感受、共感的な人間関係、自己決定の場、安心安全な風土の醸成です。(県でも国でもこの4つの視点です)

子どもたちはほとんどの時間を授業で過ごすので、授業の中で学んだことが生き方につながっている。校則の検討などを通して、いままでのことをそのままではなく、現状において、変更することができるという体験をさせたい。体験することにより将来、地区の問題を解決したりなどにつながっていくと思います。

Q4 校務支援システム(校務DX)について

先生たちの業務を楽にして、生徒に割く時間を確保することです。

また、アナログ(紙ベース)からデジタル(パソコン)にすることで、生徒の情報も1人の先生がメモ書きで持っているのではなく、パソコン上で全体に情報を共有する

また、予定や情報をパソコン(1か所の確認)を見ればわかるようにする

●意見・質問

- ・校務DXについてせっかくデジタル化したのであれば、急な変更の予定等を紙ベースで記録(アナログ)それをまたデジタル化などにしないように気を付けなければならない。
せっかくの業務の削減がかえって、業務の増加になってしまうことに注意をした方がよい
- ・Q小絹小学校、小絹中学校の学力はどのくらいでしょうか?
A中学校は県、国平均より上です
小学校は県、国平均と同じか、少し下くらいです

小絹小、小絹中のグランドデザインは承認されました

4. 熟議「学校評価アンケートの質問内容」

小学校、中学校分かれて熟議

<中学校>

令和7年度学校評価実施計画案参照

時期:令和7年9月、令和8年2月の2回実施

対象:教職員、学校運営協議会委員、保護者、生徒

方法:自由記述欄は設けない→行事等でアンケートを実施し、その都度聞いていく

対象に応じて言い回しを変える

昨年度より質問数（今年度は16の質問としました）を減らしました

Q1 （5）の教育支援の充実について、保護者は実際に見ていないので、答えられないのでいいのではないかな？

A1 学校での活動がどれだけ伝えられていないかの指標にもなるし、2者、3者面談にて伝えていくようにはたらきかけができ、広報活動を頑張っていく目標にもなる

Q2 アンケートの回答率（回答数）を入れて欲しい、表示方法は？

A2 回答率を入れます。目標値、生徒、教職員、保護者を並べて表示します。

Q3 （4）の将来についてや（5）の授業が分かったの質問で親子での比率が違うのはどうしてか？

A3 親やと子で認識の違いがある

親は将来のことをはなしているが、子どもがそう思っていない

授業を分かっているなら、テストの点がもう少し高くてもいいのではなど、親の期待が大きい

<全体での共有>

Q1 学校個別での評価アンケートではなく、市全体、県全体での評価アンケートの質問があった方がいいのではないかな？学校運営協議会で意見が出たこと、教育委員会に伝えてはどうか？

Q2 保護者だけの質問ではなく子どもや教職員たちにもアンケートをとっては？

A2 中学校では教職員、生徒に取っています

小学校でも教職員、児童にアンケートの実施をしてみます

5. 今後の予定

配付資料（CS役員9月以降の活動予定）参照

◆次回運営協議会 第3回 11月6日（木）13時30～小絹中 図書室

第4回 2月17日（火）13時30～ 小絹小 図書室 になります

第3回について事前にお知らせした日程より変更になっています

※学校運営協議会のお知らせはスクリレで出欠案内を出したときにラインでもお知らせする

運営協議会開催日の1週間前、前日にラインをいれて欲しい

◆その他の予定について

・区分空欄のものは各学校で、こんな行事がありますとのお知らせになります

・招待について、学校運営協議員の人は小学校、中学校関係なく招待します

◆資源回収について

11月8日（土）に中学校で資源回収があります

参加できる方はアンケートの提出お願いいたします

本日欠席の方には後日お渡しします

◆4月～8月までの活動報告（中学校）を後日スクリレにて配信します